

# 審議した主な議案

## 平成21年度一般会計補正予算(第1回)

平成21年度一般会計補正予算(第1回)は、6月4日の本会議において予算特別委員会に付託し審査しました。

補正の主な内容は、民間保育所助成に要する経費、義務教育就学児医療費助成事業に要する経費、緊急雇用創出事業に要する経費などです。

民間保育所助成に要する経費は、来年4月に開設予定の定員60名の民間認可保育所に係る補助金として、2分の1の国の補助金の活用を図りながら、1か月の家賃補助及び改修費等の補助を行うものです。

緊急雇用創出事業に要する経費は、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して一時的な雇用、就業機会を創出する事業の円滑な実施を図ることを目的とするものです。

24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

### 反対討論(要旨)

片山 薫(みどり・市民)

市の独自予算によるDV被害への臨時生活給付金、緊急雇用予算、市民参加条例改正に伴う選挙システム変更予算は評価。武蔵小金井北口駅前にて認可保育所について待機児解消の観点から評価するが、市が責任をもって子どもが育つ場にあふわしい居心地よい駅前に変えていく努力が必要。一点、都の無駄遣い

の極致であるオリンピック招致予算が都や国の方針を批判することなく組まれているため、残念ながら反対とする。

### 賛成討論(要旨)

板倉 真也(日本共産党)

今回の補正予算で計上されている、オリンピック招致の運動を盛り上げるための東京都の委託事業は、石原知事のオリンピックに名を借りた大型公共事業推進の後押し役を務めることになり、承服できない。

しかし、それ以外の認可保育園新設に対する助成金や、東京都が実施する今年10月からの中学3年生までの医療費負担軽減に対する措置などは市民要望に沿ったものであり、全体としては賛成できる。

### 賛成討論(要旨)

宮下 誠(公明党)

まず歳入面では、国や都の進める各種交付金や助成制度などを積極的に活用している点が高く評価できる。

歳出面では、第一に民間認可保育所への助成がある。保育所新設により、待機児解消へ向けて大きな前進が期待できる。認証保育所の新設を認めることも明らかにされた。

第二に、義務教育就学児医療費助成事業に要する経費。第三に、雇用創出に関する事業としての経費が計上されていること、などが評価できる。

### 賛成討論(要旨)

露口 哲治(自民党小金井)

都道と都道を結ぶ霊園通りなどは、早期より大型車輛のバイパス市道として、頻繁に

車輛が行き交い、危険で道路舗装にも難がある。緊急雇用創出事業で道路環境の改善に努めることを要望する。本町五丁目民間認可保育所を開設することで、子育て支援に対する前向きな姿勢が感じられる。さらに、駅前開発地域内での認証保育所開設なども期待されることであり、市の方針が福祉面に大きく力を注いでいることが伺える。

平成21年度一般会計補正予算(第2回)

補正の主な内容は、第1回補正に引き続き待機児童の解消を図るため、本年10月に新設予定の認証保育所の開設準備に要する経費や、新庁舎建設にかかる基本構想を策定するための調査委託に要する経費などです。

24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

緊急雇用創出事業に要する経費は、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して一時的な雇用、就業機会を創出する事業の円滑な実施を図ることを目的とするものです。

24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

### 反対討論(要旨)

水上 洋志(日本共産党)

認証保育所が新たに設置されることに反対するものではない。反対の最大の理由は、新庁舎建設基本構想策定委員料について了承できるものではないからである。基本構想は駅前市役所の「市の方針が前提」とされ、結局、駅前市役所計画が市民に押しつけられることになる。また基本構想を策定してから市民検討を行うなど、市民参加が貫徹されていない。駅前市役所計画を白紙にし、市民と一緒に計画を策定することを求める。

田頭 祐子(みどり・市民)

新庁舎建設場所を検討する

ための、「新庁舎建設基本構想」策定予算が計上された。「基本構想」を基に「基本方針」は市民参加で作るべきとの考えと、「基本構想」は市の方針に縛られない、との市長発言を確認した。駅前市庁舎には反対の立場だが、蛇の目跡地やリース庁舎も含め、建設場所の比較検証を公正に行うことと、その結果は市民参加で作る「新庁舎建設の基本方針」に生かすことを評価してこの予算に賛成をする。

### 賛成討論(要旨)

中山 克己(自由民主)

市の方針から9年もの長きに渡り第2地区の計画は市側より示されるどころか、様々な解釈による政策論争の展開で新庁舎建設に大きく水をさし、リース庁舎を早期に解消できなかった責任は市議会において十分に理解し、今後にも努めるべきである。新庁舎建設基本構想の策定は、議会において公平で、かつ客観的な議論を行う共通のデータとして、大きな進展の期待が持てる。効率的な支出とするために非常に重要な予算である。

アップに必要な職員配置に予算が不十分である。近隣市を参考に改善すべきである。②国の介護従事者の報酬アップは、実際は待遇改善にならないので、市の対応が必要である。介護従事者の待遇が問題になっている時なのに以前行っていた介護従事者の実態調査が今回の計画策定ではなされないのは遺憾である。③介護の社会化と言いつつ家族介護に頼る路線が転換されていない。よって反対する。

市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、住宅ロ

24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

付則第50条の改定に問題がある。税制改定の内容は、昨年上場された「カバードワラント」の取引による所得について、現行では50%総合課税となつていて、20%分離課税とするものである。「カバードワラント」はいわゆるデリバティブ取引の金融商品であり、株や金融商品の取引をその他の所得と分離して20%という定率の課税とすることは、大金持ち優遇税制であり、投機資金の規制にも逆行する。よって反対する。

野見山 修吉(みどり・市民)

①包括支援センターの機能

今回の補正予算は、平成21年第1回定例会開催時に未確定であった第4期介護保険事業計画の策定に伴う、保険給付費や地域支援事業費等に要する費用に関するものです。

24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

野見山 修吉(みどり・市民)

今回の補正予算は、平成21年第1回定例会開催時に未確定であった第4期介護保険事業計画の策定に伴う、保険給付費や地域支援事業費等に要する費用に関するものです。

24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

野見山 修吉(みどり・市民)

今回の補正予算は、平成21年第1回定例会開催時に未確定であった第4期介護保険事業計画の策定に伴う、保険給付費や地域支援事業費等に要する費用に関するものです。

## 特別委員会を設置

平成21年第2回定例会では、次の特別委員会を設置し、委員を選任しました。

### 駅周辺整備調査特別委員会

設置目的：中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査をするため

委員長 水上 洋志

副委員長 中根 三枝

遠藤百合子 小林 正樹

漢人 明子 紀 由紀子

板倉 真也 青木ひかる

鈴木 成夫 篠原ひろし

田頭 祐子

### 庁舎建設等調査特別委員会

設置目的：庁舎建設等に係る諸問題の調査をするため

委員長 武井 正明

副委員長 渡辺 大三

中山 克己 渡辺ふき子

関根 優司 漢人 明子

中根 三枝 宮下 誠

森戸 洋子 青木ひかる

村山 秀貴

### 行財政改革調査特別委員会

設置目的：行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査をするため

委員長 斎藤 康夫

副委員長 小林 正樹

中山 克己 水上 洋志

関根 優司 片山 薫

露口 哲治 宮下 誠

野見山 修吉 鈴木 成夫

田頭 祐子

## 全協 協議

5月19日に全協協議会を開催しました。協議事項は次のとおりでした。平成21年4月以降の可燃ごみ処理に係る経過について